

令和5年4月28日発行

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

## 農業担い手メールマガジン（第389号）

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

### <トピックス>

1. 【周知】「農林水産省生物多様性戦略」を改定しました！
2. 「農山漁村地域づくりホットライン」をご存じですか？
3. ★交付金のご案内★化学肥料や農薬を減らして環境にやさしい農業に取り組みませんか？

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

### 【1.【周知】「農林水産省生物多様性戦略」を改定しました！】

農林水産業は、生物多様性と深い関連がある産業です。

農林水産省では、近年の生物多様性をめぐる国内外の動向を踏まえ、「農林水産省生物多様性戦略」を本年3月に改定しました。

新たな戦略では、2030 ビジョンとして「農山漁村が育む自然の恵みを生かし、環境と経済がともに循環・向上する社会」を掲げており、生物多様性をより重視した農業生産の推進や、消費者を含む関係者の理解と行動変容の促進等に取り組む考えですので、ぜひご覧ください。

◇詳しくはこちら

→ [https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/c\\_bd/bds\\_maff/index.html](https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/c_bd/bds_maff/index.html)

◇お問い合わせ先

農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ（担当；古林、大城、湊谷）

TEL：03-6744-2017（直通）

FAX：03-3591-6640

### 【2.「農山漁村地域づくりホットライン」をご存じですか？】

「お住まいの地域をもっと良くしたい」「地域を盛り上げたい」。

そんな農山漁村の「地域づくり」に関する取組を後押しするため、地域づくりに取り組む皆様からのご相談・ご意見を農林水産省「農山漁村地域づくりホットライン」で受付しています。

- 地域づくりのために使える補助金、支援制度が知りたい
- 勉強会に来てくれる先生を紹介してほしい

○ 申請手続きが難しすぎて困った…誰か相談に乗ってほしい

などなど、どんな内容でもかまいません。

必要に応じて農林水産省以外の省庁とも連携し、幅広くきめ細かく対応いたしますので、まずはお気軽にご相談いただけますと幸いです！

詳しくは、「農山漁村地域づくりホットライン」のホームページをご覧ください。

各地域のホットラインの連絡先のほか、他省庁の施策を含む、地域づくりに役立つ事例集も掲載しています！

☆農山漁村地域づくりホットライン ホームページ

→ <https://www.maff.go.jp/j/nousin/hotline/index.html>

☆農山漁村地域づくりホットラインの連絡先はこちら（PDF：1,771KB）

→ <https://www.maff.go.jp/j/nousin/hotline/attach/pdf/index-90.pdf>

☆「地域づくり支援施策集」はこちら

（表紙、目次）（PDF：2,189KB）

→ <https://www.maff.go.jp/j/nousin/hotline/attach/pdf/index-5.pdf>

（全体版）（PDF：28,575KB）

→ <https://www.maff.go.jp/j/nousin/hotline/attach/pdf/index-97.pdf>

◇お問い合わせ先

農林水産省農村振興局農村計画課（担当；細川、西岡）

TEL：03-3502-6001（直通）

### 【3. ★交付金のご案内★化学肥料や農薬を減らして環境にやさしい農業に取り組みませんか？】

環境保全型農業直接支払交付金では、化学肥料と農薬を5割以上低減する取組とあわせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動を支援しています。

<主な支援対象取組の交付単価>

有機農業（そば等雑穀、飼料作物以外）：12,000 円/10a

堆肥の施用：4,400 円/10a

カバークロップ（緑肥の作付け）：6,000 円/10a など

農林水産省では、有機農業をはじめとした環境保全型農業の一層の拡大に力をいれています。本交付金を活用して、環境にやさしい農業に取り組んでみませんか？

申請期間は、令和5年4月1日から6月30日までです。

詳しくは、以下のリンクをご参照の上、農地が所在する市町村にお問い合わせください。

◇詳しくはこちら

→ [https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou\\_chokubarai/mainp.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou_chokubarai/mainp.html)

◇お問い合わせ先

農林水産省農産局農業環境対策課（担当；今井、中平）

TEL：03-6744-0499（直通）

#### ◆◆◆編集後記◆◆◆

新年度最初の配信となります。引き続き農業担い手メールマガジンの担当させていただきます高橋です。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。さて、明日からゴールデンウィークですが、皆さんのご予定はいかがでしょうか？農作業などでお忙しい時期でもあるかと思いますが、催し事や旅行など息抜きの時間も作りながらお過ごしいただければ幸いです。（高橋）

#### ■ 経営局公式 Facebook ページ「農水省・農業経営者 net」

→ <https://www.facebook.com/nogyokeiei>

#### ■ ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/keiei/keiei/180817.html>

#### ■ リンク URL の一部に PDF 形式のものがあります

メールマガジンに記載した URL で、一部 PDF 形式のものがあります。PDF ファイルをご覧いただくためには、農林水産省ホームページ「3 PDF ファイルについて」をご覧になり、「GetAdobeReader」のアイコンで AdobeReader をダウンロードしてください。

→ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>



○ 電子出版：農業担い手メールマガジン

○ 発行日：毎月1回発行

○ 発行元：農林水産省経営局経営政策課 担当：大庭、磯野、高橋

☆ このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

→ [https://www.maff.go.jp/j/kobetu\\_ninaite/n\\_hyousyou/hyousyou\\_merumaga.html](https://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_hyousyou/hyousyou_merumaga.html)

☆ このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

→ <https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

